

<取組概要>

- 自動車リサイクルを通して、「持続可能な消費と生産」「すべての人々に働きがいのある人間らしい雇用」を促進するため、各国政府、現地企業家とのグローバル・パートナーシップを形成し、地球規模での資源循環型社会構築を目的に活動。
- ブラジル・インド・マレーシア・ケニアにおいて、**自動車リサイクル政策の立案サポート、現地リサイクル工場設立による環境に配慮した自動車リサイクルのバリューチェーン構築と現地雇用の創出**に取り組んでいる。
- 上記取組を通じ、使用済み自動車の処理が適切に行われないことによる**土壌汚染、廃プラスチック、タイヤ等の投棄・野焼きによる環境汚染の防止に貢献**。



貢献する目標 (SDGs)



SDGs実施指針における実施原則 (アワード評価基準)

普遍性	現地の技術・調達レベルに即した環境配慮型の自動車リサイクル工場・生産工程を提案、持続可能な経営管理ノウハウを提供している。
包摂性	「誰一人取り残さない」の理念に立ち、現地の貧困層や若者へ技術研修を行い、雇用の創出を実現。
参画型	現地の環境省・交通省などと連携するとともに、地方政府の担当官への自動車リサイクル研修を実施。
統合性	SDGs達成に必要な経済・社会・環境の三分野を有機的に連動させ、統合的解決の視点をもって事業を推進している。
透明性と説明責任	SDGsへの取組をSDGsレポートとしてホームページで公開。